



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年10月31日

上場会社名 丸八証券株式会社 上場取引所 東
コード番号 8700 URL <https://www.maruhachi-sec.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鈴木 卓也
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 マネジメント本部長 (氏名) 津坂 聡 TEL 052-307-0850
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,613	27.3	1,606	27.0	336	441.5	381	429.3	261	596.5
2023年3月期第2四半期	1,268	△5.9	1,265	△5.8	62	△55.6	72	△61.7	37	△71.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	65.43	-
2023年3月期第2四半期	9.39	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	自己資本規制比率
	百万円	百万円	%	円 銭	%
2024年3月期第2四半期	11,180	7,511	67.2	1,882.12	792.0
2023年3月期	9,288	7,354	79.2	1,842.73	694.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 7,511百万円 2023年3月期 7,354百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	-	-	30.00	30.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	-	-

(注) 金融商品取引業は、業績を適正に予想することが困難なため、配当予想額は未定としております。

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は業績予想を開示していません。それに代えて、四半期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示してまいります。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	4,042,970株	2023年3月期	4,042,970株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	51,870株	2023年3月期	51,869株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	3,991,100株	2023年3月期2Q	3,991,101株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、「3. 2024年3月期の業績予想」に記載のとおり、業績予想の開示を行っておらず、配当予想につきましても開示を行っておりません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	8
2024年3月期 第2四半期決算資料	8
(1) 受入手数料	8
(2) トレーディング損益	9
(3) 自己資本規制比率	9
(4) 損益計算書の四半期推移	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2023年4月1日から2023年9月30日まで)のわが国経済は、個人消費や設備投資、インバウンド需要などをけん引役に拡大基調を継続しました。一方、外需を巡っては引き続き不透明感が強いものの、供給制約の緩和等を受けた自動車の輸出増もあって、財輸出は緩やかな持ち直しを見せています。

海外経済においては、強力な引き締めにもかかわらず米国経済が底堅さを維持する一方、ドイツや英国など欧州経済は低迷が継続しました。また、インフレ圧力が限定的だったアジアでは、相対的に高めの経済成長が維持されています。その他、不動産不況に苦しむ中国では「ゼロコロナ政策」解除後の景気回復ペースが鈍く、金融・財政両面からの景気支援策が実施されています。

国内株式市場では、4月に28,200円台で始まった日経平均株価が海外からの資金流入等を背景に6月半ばにかけてほぼ右肩上がりとなり一時33,700円台まで上昇しました。しかしその後は、米国での「高金利長期化」観測等を背景とする日米長期金利の上昇などを受けて売り圧力が継続、最終的には31,800円台で9月の取引を終えています。なお、2023年4月～9月の東証プライム市場の1日当たり平均売買代金は3兆9,215億円(前年同期の1日当たり平均売買代金は3兆2,087億円)となっています。

米国株式市場では、4月に33,200ドル台で始まったダウ平均株価が、米銀破綻や債務上限交渉を巡る不透明感を背景に、5月末にかけて軟調な展開を継続しました。その後は債務上限交渉の決着や米利上げ停止期待などを背景に、8月初めに35,600ドル台まで上昇しましたが、それ以降はドル高・金利高・原油高の「トリプル高」に見舞われて失速、33,500ドル台で9月の取引を終えています。

このような状況の下、当社では地域に密着した対面による営業をビジネスの柱とし、お客様のニーズに合わせた提案営業を推進するため、国内外の株式、投資信託および外債など、商品ラインナップの拡充を図っております。また、お客様の堅実な資産形成を実現していただくため、投資信託の積立キャンペーンを行うなど、お客様本位の業務運営を行っております。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、営業収益16億13百万円(前年同期比27.3%増)、純営業収益16億6百万円(同27.0%増)、営業利益3億36百万円(同441.5%増)、経常利益3億81百万円(同429.3%増)、税引前四半期純利益3億83百万円(同539.8%増)に、法人税、住民税及び事業税1億39百万円、法人税等調整額△17百万円(△は利益)を計上したことにより、四半期純利益は2億61百万円(同596.5%増)となりました。

また、業績の概要は以下のとおりであります。

①受入手数料

当第2四半期累計期間の受入手数料は、11億47百万円(前年同期比38.2%増)となりました。その内訳は以下のとおりであります。

(委託手数料)

「委託手数料」は、7億80百万円(同22.8%増)となりました。これは主に、株式の委託手数料が7億67百万円(同29.2%増)になったことによるものです。

(募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料)

「募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料」は、2億89百万円(同118.3%増)となりました。これは主に、投資信託の販売手数料の増加によるものです。

(その他の受入手数料)

「その他の受入手数料」は、78百万円(同24.6%増)となりました。これは主に、投資信託の信託報酬の増加によるものです。

②トレーディング損益

「トレーディング損益」は、4億34百万円(同12.9%増)となりました。これは主に、自己売買による収益および外国株式の売買高が増加したことによるものです。

③金融収支

金融収支は、24百万円(同50.8%減)の利益となりました。これは、「金融収益」が31百万円(同40.5%減)、「金融費用」が6百万円(同140.3%増)となったことによるものです。

④販売費・一般管理費

販売費・一般管理費は、12億70百万円(同5.6%増)となりました。これは主に、「人件費」が38百万円増加し7億3百万円(同5.8%増)、「事務費」が17百万円増加し2億48百万円(同7.4%増)となったことによるものです。

⑤営業外損益

営業外損益は、44百万円の利益となりました。これは主に、「投資有価証券売却益」および「受取配当金」によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第2四半期会計期間末の総資産は、2023年3月末(以下、前事業年度末)と比べ18億92百万円増加し111億80百万円となりました。主に変動した項目としては、「現金・預金」の8億15百万円増加、「約定見返勘定」の6億90百万円増加、「預け金」の5億25百万円増加、「トレーディング商品」の3億74百万円減少であります。

②負債

負債は、前事業年度末と比べ17億35百万円増加し36億69百万円となりました。これは主に、「預り金」が14億62百万円増加、「未払法人税等」が1億39百万円増加したことによるものです。

③純資産

純資産は、前事業年度末と比べ1億57百万円増加し75億11百万円となりました。これは、「四半期純利益」により2億61百万円増加、「その他有価証券評価差額金」の変動により15百万円増加、「剰余金の配当」により1億19百万円減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は業績予想を開示しておりません。それに代えて、四半期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示しております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	2,742,158	3,557,683
預託金	1,500,000	1,500,000
顧客分別金信託	1,500,000	1,500,000
トレーディング商品	714,891	339,913
商品有価証券等	714,891	339,913
約定見返勘定	101,744	792,729
信用取引資産	2,184,489	2,510,088
信用取引貸付金	2,153,543	2,501,424
信用取引借証券担保金	30,945	8,664
立替金	30	—
その他の立替金	30	—
短期差入保証金	150,000	150,000
有価証券	789	—
預け金	130,212	655,633
前払費用	22,460	38,406
未収入金	71,798	20,980
未収収益	68,062	89,997
その他の流動資産	901	2,224
流動資産計	7,687,537	9,657,657
固定資産		
有形固定資産	245,206	265,815
建物	173,205	181,215
器具備品	72,001	84,600
無形固定資産	2,969	6,570
電話加入権	100	100
ソフトウェア	2,869	6,470
投資その他の資産	1,352,669	1,250,805
投資有価証券	923,584	819,602
従業員に対する長期貸付金	1,410	980
長期差入保証金	383,519	369,950
長期前払費用	4,685	6,017
繰延税金資産	13,864	28,890
その他	43,605	43,365
貸倒引当金	△18,000	△18,000
固定資産計	1,600,845	1,523,191
資産合計	9,288,383	11,180,848

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
信用取引負債	361,320	340,664
信用取引借入金	316,401	320,734
信用取引貸証券受入金	44,919	19,930
預り金	1,062,551	2,525,040
顧客からの預り金	598,979	952,387
その他の預り金	463,572	1,572,653
受入保証金	223,372	283,354
未払金	11,296	48,803
未払費用	94,010	119,030
未払法人税等	17,614	157,384
賞与引当金	61,320	94,000
その他の流動負債	158	77
流動負債計	1,831,645	3,568,355
固定負債		
資産除去債務	81,399	81,515
その他の固定負債	1,000	1,000
固定負債計	82,399	82,515
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	19,820	18,254
特別法上の準備金計	19,820	18,254
負債合計	1,933,864	3,669,126
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,751,856	3,751,856
資本剰余金	336,225	336,225
利益剰余金	3,389,322	3,530,727
自己株式	△113,755	△113,756
株主資本合計	7,363,648	7,505,052
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△9,129	6,670
評価・換算差額等合計	△9,129	6,670
純資産合計	7,354,518	7,511,722
負債・純資産合計	9,288,383	11,180,848

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業収益		
受入手数料	830,778	1,147,876
委託手数料	635,679	780,688
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料	132,402	289,053
その他の受入手数料	62,697	78,134
トレーディング損益	384,740	434,468
金融収益	52,490	31,220
営業収益計	1,268,009	1,613,565
金融費用	2,823	6,783
純営業収益	1,265,185	1,606,781
販売費・一般管理費	1,203,040	1,270,239
取引関係費	124,805	127,323
人件費	664,347	703,102
不動産関係費	112,842	105,578
事務費	231,271	248,486
減価償却費	23,673	28,049
租税公課	21,793	27,427
その他	24,307	30,270
営業利益	62,145	336,542
営業外収益		
投資有価証券売却益	—	32,761
受取配当金	9,820	17,648
その他	580	1,001
営業外収益計	10,400	51,411
営業外費用		
投資顧問料	—	2,502
その他	468	3,916
営業外費用計	468	6,419
経常利益	72,077	381,535
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	—	1,565
関係会社清算益	2,717	—
特別利益計	2,717	1,565
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	13,476	—
金融商品取引責任準備金繰入れ	1,437	—
特別損失計	14,913	0
税引前四半期純利益	59,881	383,100
法人税、住民税及び事業税	5,485	139,930
法人税等調整額	16,902	△17,967
法人税等合計	22,387	121,962
四半期純利益	37,494	261,138

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

2024年3月期 第2四半期決算資料

(1) 受入手数料

① 科目別内訳

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
委託手数料	635,679	780,688	122.8	1,317,388
(株券)	(594,055)	(767,524)	(129.2)	(1,230,255)
(受益証券)	(41,623)	(13,164)	(31.6)	(87,132)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	132,402	289,053	218.3	222,283
(債券)	(2)	(416)	(14,876.1)	(10)
(受益証券)	(132,399)	(288,636)	(218.0)	(222,272)
その他の受入手数料	62,697	78,134	124.6	124,801
(株券)	(1,105)	(1,223)	(110.7)	(2,469)
(債券)	(33)	(34)	(101.2)	(66)
(受益証券)	(60,737)	(72,156)	(118.8)	(119,564)
(その他)	(820)	(4,720)	(575.0)	(2,701)
合計	830,778	1,147,876	138.2	1,664,473

② 商品別内訳

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
株券	595,160	768,747	129.2	1,232,724
債券	36	450	1,228.3	77
受益証券	234,760	373,957	159.3	428,970
その他	820	4,720	575.0	2,701
合計	830,778	1,147,876	138.2	1,664,473

(2) トレーディング損益

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
株券等	185,060	361,896	195.6	393,626
債券等	199,679	72,572	36.3	372,154
合計	384,740	434,468	112.9	765,780

(3) 自己資本規制比率

(単位：百万円)

	前第2四半期末	当第2四半期末	前事業年度末
固定化されていない自己資本の額 (A)	6,659	6,747	6,515
リスク相当額 (B)	873	851	938
市場リスク相当額	204	183	277
取引先リスク相当額	58	80	57
基礎的リスク相当額	610	587	603
自己資本規制比率 (A) / (B) × 100 %	762.2	792.0	694.2

(4) 損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期 自2022.7.1 至2022.9.30	前第3四半期 自2022.10.1 至2022.12.31	前第4四半期 自2023.1.1 至2023.3.31	当第1四半期 自2023.4.1 至2023.6.30	当第2四半期 自2023.7.1 至2023.9.30
営業収益	609	621	613	790	823
受入手数料	447	453	380	529	617
トレーディング損益	151	151	229	241	192
金融収益	11	16	3	18	12
金融費用	1	1	1	11	△4
純営業収益	607	619	612	778	827
販売費・一般管理費	589	569	597	646	624
取引関係費	63	55	68	63	63
人件費	325	318	316	344	358
不動産関係費	50	43	45	57	48
事務費	114	114	126	133	114
減価償却費	12	13	14	14	13
租税公課	11	10	11	13	14
その他	11	12	14	19	11
営業利益	18	50	15	132	203
営業外収益	3	6	5	41	9
営業外費用	△0	3	15	4	1
経常利益	22	52	4	169	211
特別利益	2	—	—	1	—
特別損失	14	0	—	0	—
税引前四半期純利益	11	52	4	171	211
法人税、住民税及び事業税	2	6	23	44	95
法人税等調整額	2	21	△18	8	△26
四半期純利益	5	25	△0	118	142